



# 循環型社会形成推進交付金（浄化槽分）

平成28年度要求額  
10,100百万円（8,421百万円）

## 背景・目的

- 人口密度の低い中山間地域を中心に未だに約1400万人が汚水処理未普及となっており、**早期解消が必要**。
  - 3省（国交省、農水省、環境省）が連携し、自治体に対して汚水処理施設整備構想の見直しを要請し、**持続可能な汚水処理施設の早期整備（10年概成）**を目指す。
  - 浄化槽は①下水道と同等の処理性能②設置コストが安い③地震に強いなどの特徴があり、人口分散地域においてその役割は増大。
  - 新設が禁止されている**単独処理浄化槽が、未だ約437万基**残っており、合併処理浄化槽への**早期転換も強く望まれている**。
- ⇒浄化槽の整備推進を図り、**地域の水環境を保全し、自立・分散型の地域社会の構築**を目指す。

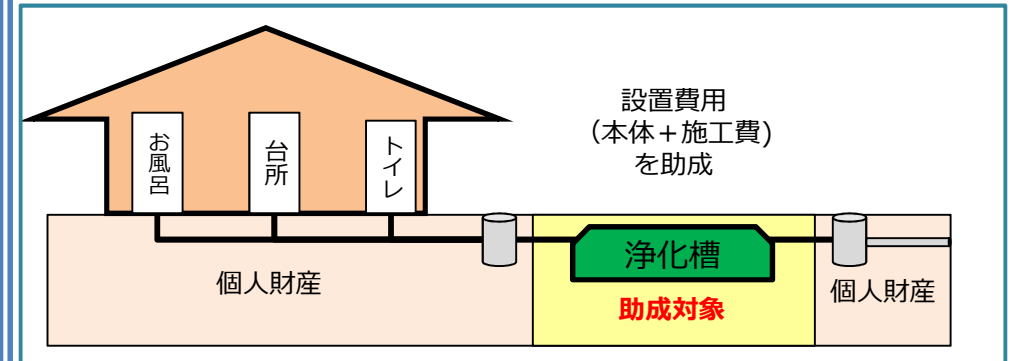
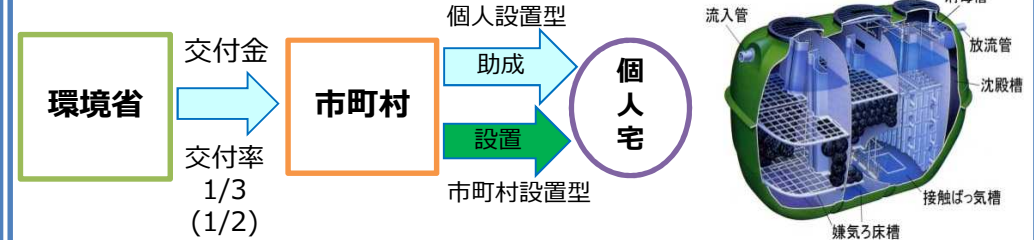
## 事業概要

- 浄化槽設置整備事業（個人設置型）
  - ・ 通常事業（交付率1/3）
  - ・ **低環境負荷型浄化槽整備推進事業（1/2）（改定）**
- 浄化槽市町村整備推進事業（市町村設置型）
  - ・ 通常事業（1/3）
  - ・ **低環境負荷型浄化槽整備推進事業（1/2）（改定）**
  - ・ **防災・減災型浄化槽整備推進事業（1/2）（新規）**
  - ・ **公的施設単独処理浄化槽集中転換事業（1/2）（新規）**
- 浄化槽事業計画策定支援事業
  - ・ **都道府県構想見直しを受けて策定する計画支援（1/2）（新規）**

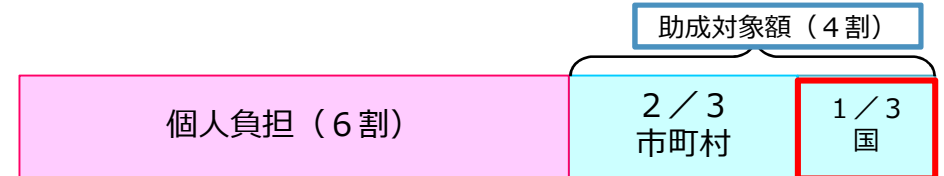
## 期待される効果

- 汚水処理未普及が解消され、地域の水環境保全が図られるとともに、地域での快適な暮らしが確保され、**地方創生に大きく寄与**
- 浄化槽を活かした災害に強いまちづくりを推進、**国土強靱化に貢献**

## 事業スキーム



## ○浄化槽設置整備事業（個人設置型）



## ○浄化槽市町村整備推進事業（市町村設置型）

